

2023 - 24年度 国際ロータリー会長テーマ
『世界に希望を生み出そう』
RI 会長 ゴードン R. マッキナリー

川崎北ロータリークラブ会長テーマ
『希望と夢を、ロータリーから!』
会長 帯谷 昌充

Rotary
川崎北ロータリークラブ

川崎北ロータリークラブ会報



世界に希望を生み出そう

会長 帯谷 昌充

幹事 妻鹿 琢生

会報委員長 大塚 正一

事務所：〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104 TEL 044-722-8037 メール：knrc@nifty.com

URL：http://kawasaki-north-rc.blue.cocan.jp/

例会：毎週水曜日 12：30 二子玉川エクセルホテル東急

第 3036 例会

令和 5 年 11 月 15 日 (水)

(本年度第 15 回)

点 鐘

帯谷昌充 会長

司会と斉唱

加瀬健史 副会場監督

生垣繁 ソングリーダー

「我等の生業」

出席報告

洪征治 出席委員

会員数 46 名 (対象外 4 名)	出席 29 名	欠席 17 名 出席率 69.05%
-----------------------	---------	-----------------------

前々回訂正 (対象外 5 名)	欠席 16 名	MAKE UP 2 名 訂正出席率 77.50%
--------------------	---------	-----------------------------

お客様紹介

帯谷昌充 会長

ゲスト・スピーカー

地区ロータリー財団補助金委員長 菊池一行様 (横浜中 RC)

ゲスト・スピーカーご同行

地区ロータリー財団補助金委員 類家立志様 (横浜中 RC)

会長報告

帯谷昌充 会長

- 11月10日～11日 地区大会へご参加の皆様、有難うございました。(10日6名、11日17名参加)
長寿会員の表彰品が届きましたのでお渡しいたします。
柳澤信夫 会員 生垣繁 会員 野口哲志 会員
半澤剛 会員 大部哲也 会員 花田薫 会員
以上6名
- 本日18時より、加賀料理「やまぐち」にて第2グループ
会長・幹事会が開催されます。

幹事報告

妻鹿琢生 幹事

1. 地区からの来信
11月のロータリーレート 1ドル = 149円
10月から変更なし
12月はレート変更の可能性が高いため、ロータリー財団寄付につきましては、11月中の送金を予定しています。
お振込みの方を含め、11月29日(水)受付分までを11月送金とさせていただきます。
ご協力をお願い申し上げます。
2. 他クラブ例会臨時変更
●横浜あざみ RC
11月29日(水) 移動例会
横浜市立あざみ野中学校「職業を語る会」点鐘 12：30
3. 他クラブ会報の回覧はございません。
4. 川崎高津 RC より、メールアドレス変更 (11月1日～) のご連絡が届いております。
変更後アドレス：takatsu.rotary@gmail.com
5. 次週 11月22日は、休会です。

次回例会は、11月29日(水) 会員増強委員会のクラブフォーラムです。

委員会報告

松田卓也 親睦委員長

12月20日の年忘れ家族例会のご案内をポスティングしております。ご確認いただき、ご参加いただける方は申込書にご記入のうえ、12月8日までに事務局にFAXをお願いいたします。

卓話

『ロータリー財団について』

地区ロータリー財団補助金委員長 菊池一行様



「ロータリー財団の組織と概略」

本日は、11月のロータリー財団月間を迎え、その活動についてお話いたします。現在の地区ロータリー財団の組織は、ロータリー財団委員会が全体を統括し、ロータリー補助金委員会(地区補助金事業、グローバル補助金事業、奨学金・学友・VTT委員会、ロータリー平和センター

委員会)、ロータリー財団資金管理委員会、ポリオプラス委員会、資金推進委員会などが管理下にあります。ロータリー財団監査委員会は独立した組織で、財団全体の監査を担当しています。各委員会は高い専門性とスキルを要求され、現在の組織形態が形成されました。

ロータリー財団は1917年、「世界でよいことをするために」という理念から基金が生まれ、11年後にロータリー財団と改称。今では、イリノイ州の非営利法人として、10億ドル以上の資産で人道的・教育的奉仕活動を展開しています。

奉仕の実践を行う組織

国際ロータリーが奉仕の理念を追求する組織であるならば、ロータリー財団は奉仕の実践を行う組織といえます。

ロータリー財団の活動は国際ロータリーの7つの重点項目(平和、疾病予防、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、経済と地域社会の発展、環境)を基本軸に、国際的な社会奉仕活動や地域での奉仕活動、国際親善を兼ねた奨学生の派遣、専門職業分野での技術指導・派遣、受け入れ、国際的な平和構築のための人材育成など多岐にわたります。

これらの活動は、2010年12月24日に内閣府より公益財団法人として認定を受け、以来、ロータリー日本財団への寄付者に対する税制上の優遇措置が適用されています。

皆様からお預かりした寄付は年次基金と恒久基金が合算され、地区財団活動資金(DDF)と国際財団活動資金(WF)に分けられ(シェア・システム)、3年後に分配されます。

2023-24年度では、2020-21年度に積み立てられた資金が使用される予定です。2022-23年度のロータリー財団資金の配分実績は、282,284ドルの収入に対し、支出が215,268ドル

でした。次年度への繰越額は 67,016 ドルです。2023-24 年度のロータリー財団地区活動資金の配分予算では、モロッコへの災害支援の寄贈が行われます。同年度の地区補助金の予算配分事例では、クラブ奉仕プロジェクトに 733 万円、地区奨学生 3 名に合計 986 万円、その他管理費を含めて 1,764 万円を配分しています。ロータリー財団の資金の投資実績では、2021 年の年次基金の収益率は 6.5%、恒久基金は過去 5 年間で年間平均 10.3% の収益を上げています。

ロータリー財団資金の利用度合い

ロータリー財団の資金は 89% が慈善事業のプログラムに利用され、財団の健全性と透明性に対する姿勢が評価されています。資金を利用した事業には地区補助金、グローバル補助金、ポリオプラス、ロータリー平和センタープログラム、災害救援補助金などが含まれます。

地区補助金の上限は 3,000 ドルで、プロジェクト総額の 20% はクラブが負担します。補助金の金額は地区が決定し、申請は郵送で、締め切りは来年 2 月末です。

制約事項として、政治的・宗教的な活動や建物の購入・新築は不可です。ただし、建設や既存建物の改修は可能です。金銭的支援のみや既に発生した経費の活動は対象外で、ロータリーロゴの正確な使用が求められます。また、クラブ会員の利益を排除すること、同一プロジェクトの申請は 3 年度までとなります。

加えて当地区では、他クラブとの地区補助金を使用した合同プロジェクトや同一支援先への過去のプロジェクトは推奨しません。周年行事への補助金使用も認められていません。地区補助金プログラムを利用するには、ロータリー財団補助金管理セミナーへの参加や MOU 覚書の提出が必要です。審査では年次基金の寄付実績が考慮される可能性があります。2023-24 年度の第 2590 地区では、21 クラブに補助金を支給しています。

グローバル補助金 (GG) は、国際ロータリーの提唱する重点分野に基づく、実施国と援助国の共同大規模プロジェクトです。最低予算は 3 万ドル以上で、裁量はロータリー財団にあります。全てのプロジェクトは重点分野に該当する必要があります。随時申請が可能です。詳細はグローバル補助金担当にお問い合わせください。

ロータリー財団奨学金は、グローバル補助金 (GG) と地区補助金 (DG) に分かれます。GG 奨学生は重点分野を研究するものに限られますが、DG 奨学生には制約がありません。GG はロータリー財団が、DG は地区が裁量を持ちます。奨学生は学業とともに受け入れ国で国際親善活動も行います。職業研修チーム (VTT) は、海外で指導したり、研修を受けたりする職業専門チームを派遣・受け入れするプロジェクトです。7 つの重点分野に関連する活動についてグローバル補助金を使って支援することができます。

ロータリー平和フェローシップは、国内外で紛争解決のための国際的リーダーを育成する奨学金制度で、世界各国、全 8 カ所のロータリー平和センターにおいて、それぞれの分野での研究をしています。

次はポリオプラスについてです。ポリオプラスのプラスとは、ポリオの他にハシカ、ジフテリア、結核、破傷風、百日咳の 5 つの伝染病の追放を目的としていました。しかし、ポリオの撲滅だけでも容易なことではありません。プラスの意味は、現在では世界的なポリオ撲滅運動がもたらした遺産を指しています。

ポリオは脊髄の運動神経細胞を損傷し、手や足に一生まひが残る病気で、主に 5 歳未満の子供に発症します。感染者の多くは症状がなく、免疫ができますが、重症化すると死亡することもあります。

ロータリーは 1979 年以来、ポリオ予防接種を含む活動を行い、全世界でポリオの発症数を 99.9% 減少させました。しかし、まだアフガニスタンとパキスタンでポリオが常在しています。2022 年の野生株による発症数は全世界で 30 例であり、脅威が完全にはなくなっておりません。ポリオの撲滅は現在も国際ロータリーの最優先課題です。

ロータリー財団の活動資金の現状

現在の財団活動資金は、会員の寄付によって成り立っています。各クラブからの要望、特に地区補助金については増加傾向にあり、それに応じて資金を提供します。財団寄付金が増えれば、地域での社会奉仕活動が拡大し、ロータリーの認知度が上がり、会員数の増加につながる好循環が生まれます。最後に、資金推進委員会が各クラブに対して財団への理解推進・寄付増進に向けた相談・助言を行います。寄付の増進を促進するために、資金推進は財団への理解と協力を強化する活動を行います。

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが健康状態の改善や教育への支援を通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。財団の活動に理解を深め、奉仕の実践に参画して、クラブとロータリー全体の発展に貢献していただきたいと思えます。皆様、ご協力をお願い申し上げます。

ニコニコレポート

高橋純司 副会場監督

地区ロータリー財団補助金委員長 菊池一行様 (横浜中 RC)、地区ロータリー財団補助金委員 類家立志様 (横浜中 RC)

菊池委員長によるロータリー財団の卓話でお邪魔いたしました。今日はよろしくお願ひいたします。

帯谷昌充 会長、大塚正一 副会長、妻鹿琢生 幹事

本日は地区財団委員長菊池様、類家様、ロータリー財団のフォーラムどうぞ宜しくお願いいたします。

社会奉仕委員会：半澤剛 君

前回 11 月 8 日の例会において帯谷会長がご提案した第 2 回世界子ども絵手紙展に対する協賛金の拠出につきましては、このニコニコをもって賛同したこととさせていただきます。

青少年奉仕委員会、インターアクト委員会：

松山直樹 君、半澤剛 君

昨日 (11/14)、松山委員長のお伴で川崎区内 20 校の小学校校長会議に出席し、世界子ども絵手紙展への作品応募をお願いして参りました。

ロータリー財団委員会：石坂想 君

本日は、地区ロータリー財団補助金委員長の菊池一行様に卓話をさせていただきます。菊池委員長、よろしくお願ひいたします。また類家様、ご多忙のところいらしていただき、ありがとうございます。

親睦委員会：齊木貴 君、武藤光司郎 君、松田卓也 君

先週木曜の親睦委員会、みなさんお疲れ様でした。余った資金は絵手紙展の協賛金にあてさせていただきます。

菅沼舜 君

本日から正会員として参加させていただきます。皆様どうぞよろしくお願ひいたします。

吉田明宏 君、武田信平 君

去る 11 月 7 日、ACL 予選第 4 節、タイの BG パトゥムとの戦いが等々力にて行われた。フロントレは 2 度先制するも自らのミスから追いつかれ 2 対 2 で前半を終了。後半に入りペースを上げ 2 点を奪取、これで ACL 予選は 4 連勝とした。また、12 日には J リーグ第 32 節、京都サンガ戦が同じく等々力にて行われた。京都に圧倒され、前半を 2 対 3 のビハインドで折り返す。後半に入りペースを握るが点に繋がらず、アディショナルタイムに入り PK を獲得、脇坂が決め同点として終了した。16 日と 21 日はワールドカップ予選が行われます。日本代表を応援しましょう。

ビール同好会：柳澤信夫 君、戸川俊雄 君、洪征治 君、生垣繁 君、

石坂会員担当のロータリー財団卓話楽しみにしております。地区ロータリー財団補助金委員長 菊池一行様、ロータリー財団補助金委員 類家立志様、本日はご苦労さまです。よろしくお願ひいたします。

SAA：高橋純司 君、峯岸雅宏 君、加瀬健史 君、丸山久 君

地区ロータリー財団補助金委員長 菊池一行様、地区ロータリー財団補助金委員 類家立志様、本日のフォーラム楽しみにしております。